

<6月 梅しごとの庭>

限定5名様！（先着順）

こだわりの梅しごと・・・講師は古木真澄さん

梅しごとをはじめて20年。毎年一人で30キロの梅をつけるそう。今回の企画が実現したのも、ある日そら屋を訪れた真澄さんに、最高に綺麗で、抜群に美味しい梅干しを分けていただいたことがきっかけ。梅への愛が溢れます。

信頼の梅生産者・・・越生のよしざわ自然農園



梅は真澄さんが絶大な信頼を寄せる越生のよしざわ自然農園から仕入れます。先日農園を訪れたテンチョー、よしざわさんご夫婦にすっかり魅了されて帰ってきました。おしゃべりな奥様と寡黙で芯のあるご主人。お二人とも梅が好きで仕方ない様子が随所に感じられ、初対面ながら信頼に足る仕事ぶりが伝わってきました。

テンチョーが惚れ込んだ家と庭・・・富士見町大沢邸

4月からテンチョー家族、この家で暮らし始めました。知る人ぞ知る、ちょっと素敵なお庭なんです。緑に囲まれた初夏の庭を、紫陽花が彩り、生い茂る木々が命のエネルギーを放つ、梅しごとにとぴったりの庭。ちょっぴり遠くへ旅した気分にもなる、そんな憩いの庭で世界に一つの美味しい梅干し、ご一緒につくりませんか。

【詳細】

日時：2019年6月16日（日）10:00-15:00

場所：ちいさな庭（富士見町 大沢邸）

参加費：10,000円（梅3キロ分の材料費込）

※初めての方も安心してトライ出来るよう、万全のアフターフォロー体制も整えました。

持ち物：★キレイなタオル（水洗いして拭くため、新しいものより一回水洗いしたタオルの方が良いです）

★容器（3キロ漬けられる程度の物。ガラス瓶、ホーローなど。ジップブロックも可。）

★お弁当（美味しいお茶 をご用意します）

申し込み：sky@soraya.ne.jp（先着5名様になります！お早めに！）

—そら屋企画 「ワスレナグサの庭」コンセプト—

耳を澄ませば 季節の音が聞こえます

暮らし モノゴトを選ぶ目 感じる心

残したいもの 伝えたいこと

.....

私たちが日々を暮らす中で、毎日食べるもの、使うもの。それらが何から作られているのかを辿り、正しく知ること。

限りある資源、地球環境を未来の子どもたちに手渡すことができますように。



「そら屋企画～ワスレナグサの庭～」は、そうしたことに目を向けながら、そら屋が心から信頼する「モノ・コト・ヒト」を紹介する企画です。